

工学研究院等技術部

技術部の方針

- ・工学研究院等における共通の教育・研究に対する支援をいかに技術部として受け入れていくか、また技術職員として今以上にいい仕事をしていけるかを考えていく。
- ・今後、教育・研究支援に対する自己点検評価や外部評価が重要になってくるものと思われる。よって技術職員および技術部組織のあり方は国民に十分理解が得られる教育・研究支援体制でなければならない。
- ・国立大学法人化後、今まで以上に大学を取り巻く環境は厳しさを求められ、技術職員も組織及び個人の成績評価が重視される時代がやって来たと思う。今、なにが出来て、どのような技術をもって大学に貢献できているか、これからも何が出来るのかを、目に見える形にして公開していく。
- ・与えられた仕事をやるだけでなく、一人一人が自ら仕事を提案できる技術者を目指し、実働する職能集団としての組織を形成していく。

- ・今までに身につけた技術を大学に対して、いかに効率良く還元していけるか、また、より高度な技術をいかに身に付けていくかを、組織的に考えていく。
- ・今、自分自身も、組織も変わることのできるチャンスとして捕らえ、大学、社会に対して教育、研究支援をもって貢献していく。
- ・これからも技術職員相互の関係を大事にして、各人が切磋琢磨し、技術職員として誇りの持てる仕事をしていく。